

買い物のとき

定期的に冷蔵庫や保管庫の整理をすることや、期限の近い食材などを使う献立を考えて買い物に行くことは、食品の廃棄を減らし、食費を節約する重要なポイントとなります。

そこで！まずは冷蔵庫や食品保管庫の在庫チェックから

- ・賞味期限が長いからと安心して、存在を忘れていた食材の発見
- ・使つてみよう！と購入した調味料（ドレッシング等）などが出てくることもあります！
- ・賞味期限の長い食材の買いためは、食べきれない際棄につながることも！

ご自身の買い物のくせを見直し、無駄なく使いきることで、廃棄を減らすことができます。



★買い物のときのポイント

①買い物前に、冷蔵庫や食品庫にある食材をチェックする

必要な食材のリストをつくったり、携帯・スマートで撮影したりして、重複の買い物を防ぎましょう。

- ★素早い買い物にもつながり、店内での滞在時間も減らせます！！

②使う分、食べられる量だけ買う

不要なまとめ買いを避け、少量パックを利用するなど、必要な分だけ買いましょう。

- ★買い占め防止にもつながるよ！！

③期限表示の意味を知つて、計画的に購入しよう！

すぐに使う予定の食材は、お店の食品棚の手前からとるようにしよう。

割引されているものを賢く活用しよう！！

- ★すぐに使わない食材は、次回の買い物にまわしてみよう！！

自分が必要な分だけを購入し、確実に消費していくことが大切です。

※スマートのカメラや商品のバーコードなどから、冷蔵庫の管理をするアプリもあります（有料の場合もあり）。パソコンで管理できるものもあります。ご自身の判断で活用されても良いかもしれません。

マイバッグを持ち歩こう

プラスチック製レジ袋が有料化されましたね。マイバッグを持ち歩いていれば、レジ袋を断ることができます。ご自身の判断で活用されても良いかもしれません。

家庭での調理や保存のとき

食材の保管場所を決めて、おちこちバラに置かないようにするだけでも、食品ロスを防ぐことができます。入りきれずにあちこちに置いてしまうと、同じものを何度も購入したり、賞味期限切れになってしまうこともあります。

また「買い物おき」は、「その場所に置けるだけ」と決めておけば、買い物を防ぐことができます。とはいえ、細かい分類など収納にこだわってしまうと、長続きせばくじけてしまうこともあります。そこで！

- ・食品ストックは「見やすく・取り出しあやすく」収納し、台所をスッキリと保つ！

- ・分類は細かすぎず「ざっくり収納術」で賢く使い切る！

すると、重複買いや期限切れでの廃棄も減り、その分節約もできます。

★家庭での調理や保存のときのポイント

①食材を適切に保存する

食品に記載された保存方法に従って保存しよう。（常温、冷蔵所、冷蔵、冷凍など）
野菜は、冷凍・茹でるなど下処理して、ストック。

- ★冷蔵庫の定期的なチェックもお忘れなく！

②食材を上手に使いきる

冷蔵庫・食品庫を整理して、残っている食材から先に使っていこう！
作り過ぎて残った料理は、リメイク・レシピなどで工夫しよう。

刺身のつまやパセリも食べられます。

③食べきれる量を作る

いつもより、少しだけ少なめに作つてみよう！（残った量からも考えてみよう）

- ★家族の予定、健康や体調にも気をつけよう！

